

交流情報誌

季刊

新 往来

第33号 2009.6.22

【特集】農山漁村における雇用創出のための取組事例をご紹介します！



ひまわりフェスティバル
東京都清瀬市

農林水産省

季刊 新往来 第33号 目次

農山漁村における雇用創出のための取組事例 ・・・ 3

- 上野村の直営事業 (群馬県上野村)
- 緑のふるさと協力隊若者2名が離島粟島にやってきた (新潟県粟島浦村)
- 越後妻有の名産品リデザインプロジェクト「Rooots」 (新潟県十日町市)
- 森林・金融・垂直統合 ～百年の森林構想を掲げた村の挑戦～ (岡山県西粟倉村)

わがまち自慢 ・・・ 5

- 奥入瀬川さけ一本釣り (青森県十和田市、六戸町、おいらせ町)
- プロメリア・ギフ (岐阜県養老町)
- 面ノ木原生林の四季 (愛知県豊田市)
- 道の駅「筆柿の里・幸田」開駅 (愛知県幸田町)
- 日本有数の梅の品種を集めた「世界の梅公園」 (兵庫県たつの市)
- 先染綿織物「播州織」 (兵庫県西脇市)
- いやしの里「増川笑楽耕(しょうがっこう)」(徳島県東みよし町)

わがまちの旨いもん ・・・ 7

- 「日本一のもち」のまち (岩手県一関市)
- 古代米酒「おもわく伝説」の新しい楽しみ方 (宮城県多賀城市)
- イノシシ丼 (千葉県夷隅郡大多喜町)
- たけのこ (千葉県夷隅郡大多喜町)
- 八王子ラーメン (東京都八王子市)
- ブルーベリー栽培発祥の地こいだいら (東京都小平市)
- 里芋と大根の雑煮 (東京都町田市)
- 真竹の筍の鉄火味噌(真竹の筍の味噌炒め) (東京都町田市)
- 食用ひょうたんの「ひょうたん漬け」 (神奈川県大井町)
- 養老うまいもん広場 (岐阜県養老町)
- 伝統野菜「女山大根」アイスクリーム (佐賀県多久市)

私達、輝いています ・・・ 10

- ～成長続ける直売所～「かあちゃん市」 (北海道芦別市)
- 安全安心なお米を消費者にひまわりライス生産組合 (北海道北竜町)
- 大多喜城下も元気です!(葵の会) (千葉県夷隅郡大多喜町)
- お母ちゃんの手作り食品 合同会社「おおい夢工房」 (福井県おおい町)

交流・連携通信 ・・・ 11

- 「さとボラ@京都」～地域よ元気にな～れ～ (京都府)

Let's農業 ・・・ 11

- 飯塚市学童農業体験推進協議会「小学生による水稻栽培体験」 (福岡県飯塚市)

アンテナショップ ・・・ 12

- インターネットショッピングモール「ふるさと和歌山わいわい市場」4月1日リニューアルオープン! (和歌山県)

わがまちのユニーク施策 ・・・ 12

- 「食の循環」のまち新発田の始動 (新潟県新発田市)

イベント情報 ・・・ 13

- 平成21年7月～9月までの期間に全国各地で開催が予定されているイベントの情報

農村振興局からのお知らせ ・・・ 24

- 「田舎で働き隊!」(農村活性化人材育成派遣支援モデル事業)の取組について
- 平成21年度子ども農山漁村交流プロジェクトの受入モデル地域が決定!
- 表紙の写真
ひまわりフェスティバル (東京都清瀬市) p15

【特集】農山漁村での雇用創出の取組

農山漁村における雇用創出のための取組事例をご紹介します。

上野村の直営事業

群馬県上野村



イターンUターンフェア



きのこセンターでの作業

その他直営土木班や直営農業班等も組織され、全てを合わせると100名程度の村民を雇用しています。

これらの取組によりUターン対策事業も軌道にのり、現在では人口の1割強を占める160人程度の方が定住している状況です。

近年ではこのような取組が認められ、様々な団体等から問い合わせをいただいたり、Uターン希望者より問い合わせをいただき、上野村の人口維持や増加対策に寄与しています。

<http://www.vill.ueno.gunma.jp/tokusan/index.html>

緑のふるさと協力隊若者2名が離島粟島にやってきた
新潟県粟島浦村

4月13日、2人の若者が粟島にやってきました。

大野友夏子さんと西畑良俊さん。NPO地球緑化センターが実施する「緑のふるさと協力隊」として、来年の3月まで粟島に滞在し、さまざまな活動を通して住民と交流します。

活動を通して、住民に粟島の良さに気付いてもらうこと、都市に向けて粟島の良さを発信していくこと、そして、隊員自身も成長していくことが「協力隊」事業の目的です。

大野さんと西畑さん、今まで辿って来た道も違えば、「協力隊」に応募した理由も違い、キャラクターももちろん違います。

そんな2人ですが、それぞれに個性を活かして、地域に溶け込もうと日々真剣に活動に取り組んでいます。

これからは、大野さんは『エコツアー立ち上げプロジェクト』、西畑さんは『ドリームランドプロジェクト』と、それぞれ違ったプロジェクトに携わりながら、農業や漁業、林業などのお手伝いもしていきます。

住民との交流の中から、今後、こういった変化が起こってくるのか、とても楽しみです。

上野村は群馬県でも最も人口の少ない過疎町村です。

このため企業がほとんど存在しません。あるといえば農協・森林組合・商工会・第三セクターの(株)上野振興公社ぐらいです。

それが故にUターン対策を積極的に行っている上野村としては、就業所得の場及び雇用の場の安定的な確保策として、村が自ら直営で工場を運営しています。

代表的なものはきのこセンターであり、現在では、約20名の村民を雇用しています。

越後妻有の名産品リデザインプロジェクト 「Rooots」

新潟県十日町市



魚沼産コシヒカリを「米」のかたちをデザインしたパッケージに入れることで、より付加価値のある商品とし訴求性を高めることを目指している。

商品名称：「ツマリコメ」

商品内容：魚沼産コシヒカリ2合入り

本プロジェクトでは、妻有地域の大地で生まれた魚沼産コシヒカリや銘菓、地酒といった農産物を原材料とする新旧名産品のパッケージと、妻有の魅力を表現した風呂敷や手ぬぐいといったオリジナルグッズ、全30アイテムのデザインを公開募集し、首都圏や次世代のマーケットを担う若者に向けた新たな商品開発をしています。「Rooots」という言葉には、妻有のルーツ(Roots)と、全国の10,000人のクリエイターを掛け合わせた造語です。

越後妻有と10,000人の商品デザイナーのルーツとルーツをつなげることによって、越後妻有での取り組みの根をさらに強く大きく広げ、ゆくゆくは、大地の実りと商品デザイナーのパワーを世界に届けることができる大樹へと成長させることが、本プロジェクトの目指すゴールです。

今夏、地域の営農者や商工業者と商品デザイナーの協働作業で生み出される商品は、大地の芸術祭や新潟県ディスティネーションキャンペーンを通し、幅広くプロモーションされます。

そして、地域の雇用創出と所得向上、地域ブランドの育成に貢献することになるでしょう。

<http://www.loftwork.com/special/echigotsumari2009.aspx>

http://www.loftwork.com/special/rooots_kekka.aspx

森林・金融・垂直統合

～百年の森林構想を掲げた村の挑戦～
岡山県西粟倉村



西粟倉村は中国山地の東北端に位置する山村で、600世帯の多くが零細な林家です。

平成20年8月、村の地域資源としての森林の経済的価値、多面的価値を見つめ直し、丁寧な山作りを熱心に行ってきた先人の想いを受け継ぐべく、「百年の森林構想」を立ち上げました。

産業と雇用を創り出す取組を次のとおりご紹介します。

- ・村が零細な個人の林家の管理を一体的に引き受け、山林の集約化とFSC(森林管理協議会)森林認証の拡大を進めます。
- ・山林の最適かつ、効率的な管理に要する初期投資は、起債に頼らず、個人の投資家から小口の出資を募ります。
- ・村の商品、サービスを訴求する市場として、出資下さる多数の個人投資家へ働き掛けます。
- ・産直住宅の販売を皮切りに、丁寧な物づくりの精神を大切に、小さな村の木材流通市場の垂直統合化を進め、裾野の広い雇用を創出します。

人口1,600人の小さな村での大きな挑戦が始まっています。

<http://nisiawakura-fan.jp/>

わがまち自慢

全国で唯一のもの、自称日本一のもの、ぜひ知ってもらいたい活動や人など、地域からの自慢情報を紹介します(人(グループ)、施設、風景、自然、生き物などジャンルは問いません)。

奥入瀬川さけ一本釣り

青森県十和田市、六戸町、おいらせ町



十和田湖から太平洋へ流れる奥入瀬川では、明治34年から、漁協がさけの増殖事業を行っており、本州では最大級のさけ遡上河川となっています。

川のさけは原則釣ってはいけない魚に指定されていますが、奥入瀬川では増殖事業で余ったさけを有効利用することを目的として、地域の行政機関や漁協などが「奥入瀬川さけ有効利用事業実行委員会」を立ち上げ、県から特別に許可を受けて、平成18年からさけの一本釣りを実施しています(例年11~12月)。

さけの一本釣りは他の魚では味わえない豪快な引きが魅力であり、県内はもとより県外からもたくさんの釣り人が奥入瀬川を訪れています。

平成22年12月には東北新幹線全線開業が控えており、地域では、さけの一本釣りと八甲田や十和田湖・奥入瀬溪流などの名所巡りを組み合わせて観光客の誘致に取り組んでいます。

<http://salmon.oiraseriver.com>

ブロメリア・ギフ

岐阜県養老町



(有)ブロメリア・ギフでは、高品質のブロメリアやミニバラを生産しています。

ブロメリアとは蘭と並ぶ高級観葉植物であり、比較的家庭でも育てやすいものです。また、ミニバラは日本で唯一デンマークのポールセン社とライセンス契約を結び「ポールセン品種」を栽培しています。同社でのブロメリアの生産は全国シェアの30%を占め生産量全国一です。

また、ミニバラの生産量は全国シェア15%を占めるなど多くの観葉植物を生産しています。

<http://bromelia-gifu.co.jp/>

面ノ木原生林の四季

愛知県豊田市



全国有数の工業都市・豊田市の北東端に位置する稲武地区は、岐阜県・長野県と境を接する自然豊かな地域です。

天竜奥三河国定公園に広がる「面ノ木(めんのき)原生林」は、樹齢300年を越えるブナの原生林で、特別保護地区に指定されています。

面ノ木原生林の標高は1,000mを越え、愛知県下では貴重なブナを中心とした広葉樹の原生林が残されており、高山植物など貴重な動植物も多く生息しています。

面ノ木原生林では、春の新緑・夏の涼風・秋の紅葉・冬の雪景色など、四季折々の風情を楽しむことができます。

特に秋に見られるブナの紅葉は神秘的で、また冬の寒い日には、美しい樹氷を見ることができます。

年間を通じて美しい面ノ木原生林で、心身ともにリフレッシュしてみませんか。

<http://www.inabukankou.com/>

道の駅「筆柿の里・幸田」開駅 愛知県幸田町



道の駅「筆柿の里・幸田」が平成21年4月4日にオープンいたしました。

道の駅は、幸田町の特産物である筆柿の樹園地に囲まれ自然豊かな環境の中に位置しています。

幸田町が建設した地域振興施設では地産地消を推進するための産直コーナーを設け、地元農家の方々が出品する新鮮な野菜や果物、地元事業者が作る加工品などのほか近隣市町の特産品や海産物なども販売しています。

また、レストランでは、地元で採れた新鮮な野菜や旬の野菜をふんだんに使った四季折々のメニューを用意し、道路利用者をはじめ近隣住民の方々にも楽しく利用できる施設となっています。

なお、この施設の運営管理については、指定管理者制度を導入し、幸田町の地域振興、農業振興を図るための先駆的な地元連携型の組織を構築する意味も含め、地元の住民、農家の方々が組織する合同会社が運営管理を行っています。

日本有数の梅の品種を集めた 「世界の梅公園」 兵庫県たつの市

たつの市にある「世界の梅公園」は、日本有数の梅園です。園内には日本品種のほか、中国・韓国・台湾の外国品種あわせて約350種・約1,350本が植栽されています。

また、主要施設は、すべて本格的中国建築で、異国情緒を味わうことができます。

2月中旬から始まる観梅期になると、紅梅・濃いピンク・うすいピンク・1本の木に紅梅と白梅が咲く珍しい品種など色々な花が、来園者を楽しませてくれます。

先染綿織物「播州織」 兵庫県西脇市



「播州織」は、江戸時代中期、寛政4(1792)年に旧比延庄村の宮大工・飛田安兵衛が京都・西陣から織物の技術を持ち帰ったのが起源と伝えられています。その後、農家の副業として、西脇市を中心に北播磨地域で生産されたため、当初は「播州縞(ばんしゅうじま)」と呼ばれていましたが、明治時代後期に「播州織」と称されるようになりました。

美しく豊かな風土に育まれた「播州織」は、時代の彩をなす先染織物として、ファッションの世界を鮮やかに染め上げています。

「播州織」は先に糸を染め、染め上がった糸で柄を織ります。その独特の製法が自然な風合い・豊かな色彩・肌触りの良さを醸し出し、先染綿織物では国内生産の約70%以上を占めています。200有余年という長い伝統を基盤に、国内のみならず香港や欧米などへも輸出されています。

<http://www.city.nishiwaki.hyogo.jp/icity/browser?ActionCode=genlist&GenreID=1235365368583>

いやしの里「増川笑楽耕 (しょうがっこう)」 徳島県東みよし町

平成21年4月、農山村体験交流施設いやしの里「増川笑楽耕(しょうがっこう)」がオープンしました。この施設は廃校となった増川小学校跡の有効活用方法を住民グループが提案し、町により整備が実現したものです。

運動場には木のぬくもりいっぱいのバンガロー3棟、共同炊事棟のほか、旧校舎を改装した農産物加工体験室、研修交流施設を備えています。また、資料館として活用する旧校舎は貴重な木造校舎で、中に入れば懐かしい気分になることまちがいありません。

体験メニューとして田植えや山菜採り、干し柿づくりなど季節の農業体験、そば打ちやこんにやくづくりなど地域の食材を利用した加工体験を用意しています。

施設の運営や体験活動の指導は、住民グループ「増川の活性化を考える会」が担っており、メンバー一同、みなさまのお越しをお待ちしております。

わがまちの旨いもん

地域の特産物や名物料理（レシピ）の紹介など、「食」について紹介します。

「日本一のもち」のまち

岩手県一関市



一関地方の人々は、昔から、なんのくんのといっは「もち」をつきます。

一関地方では、もちの歳時記があるほど、「もち」は生活に欠かせないものでした。冠婚葬祭の席では「もち本膳」が振舞われ、儀礼的な「食べ方」が存在します。

さらに、いかにおいしくもちが食べられるかの創意工夫の結果、今ではそのバリエーションは300種類以上と言われています。これは間違いなく日本一！ではないでしょうか。

このように何百年も受け継がれた「もち」文化を後世に伝えるため、現在様々な活動が行われています。

その中のひとつ、「一関・平泉もち街道」では、あんどこやくるみ、しょうがなどの伝統もちの提供はもちろん、外はカリッ・中はモチッ、の新食感を楽しめるもちのワッフル「モツフル®」をはじめとした新しいもち商品の開発にも積極的に取り組み、だれもがいつでも気軽に色々な「もち」を楽しめる一関のまちづくりをしています。

古代米酒「おもわく伝説」の新しい楽しみ方
宮城県多賀城市

多賀城産の古代米(紫黒米)を使って開発された「おもわく伝説」。

今までは食前酒として提供されることが多かったようです。

しかし最近、口に含んだ瞬間は甘酸っぱさを感じるが、喉ごしはすっきりとして雑味が少ないことから「寿司など和食の繊細な味を損なわない」「辛口の白ワインのよう



にカキと相性がよい」と料理や食材と併せて楽しむ方が増えています。

ワインと料理がお互いを引き立て合うよい関係をマリージュ(結婚)と表現するそうです。

「おもわく伝説」は前九年の役で知られる安倍貞任が恋した美少女、「おもわく姫」からその名を取ったお酒です。

姫と料理の、あなたならではの素敵なマリージュを探してみませんか。 <http://www.tagakan.jp/>

イノシシ丼

千葉県夷隅郡大多喜町



房総半島中央部の中山間地域を中心に、平成13年頃からイノシシが急増しており、これに伴い農作物の被害も急増しています。

この状況を大多喜町では「食材にしてはどうだろう」という”逆転の発想”でイノシシの対応に取組み、有害獣解体処理施設を整備し肉の解体処理を実施しています。

処理された肉は、飲食店などに販売する一方で、地元の道の駅「たけゆらの里大多喜」の郷土料理コーナーでイノシシ丼を調理販売しています。

たけのこ

千葉県夷隅郡大多喜町



大多喜町は、孟宗竹林が300ヘクタールにもおよぶ「竹の里」で、たけのこは大多喜の特産です。

大多喜のたけのこは、土質が灰白土の粘土質のため、エグ味が少なくアク抜きをしなくても食べられるのが特徴です。町内には3箇所のたけのこ園があり、4月上旬から5月上旬頃までたけのこ狩りが楽しめます。

また、その場でたけのこ料理も楽しみ、春の訪れを感じながら旬の味覚を手軽に楽しめます。

八王子ラーメン

東京都八王子市



八王子が誇るご当地ラーメン「八王子ラーメン」は、醤油ベースのタレ、表面を覆うラード、そして刻みタマネギを具として用いるという3つの特徴を持ち、約50年もの間、地元で親しまれてきました。

都内有数のラーメン激戦区八王子にあって、現在は30店舗以上の八王子ラーメン店が立地し、市民に愛され続けています。

開発秘話は、市内のあるラーメン店が、生の刻みタマネギを具として用いることに拘った結果、タマネギの辛味を抑え、食感を残しつつ美味しく食べられるようにと試行錯誤し、ラードの甘み、独自の工夫によりまるやかに仕上げた醤油ダレが三位一体となった味を創ることに成功。その優しい味は、子どもから大人まで幅広い客層から支持されています。

この「八王子ラーメン」を全国に知ってもらいたいという想いで市民も活発な活動を始めました。学生と市民で構成される市民グループ「八麺会」は、ラーメンMAPや公式ホームページでの情報発信、取材活動、講演会など様々な活動を通じて地域ブランド化に向けた取り組みを行っています。

こうした活動が実を結び、八王子のみならず他地域でも「八王子ラーメン」の認知度が高まっています。

<http://hachimen.org/>

ブルーベリー栽培発祥の地こだいら

東京都小平市



ブルーベリー栽培発祥の地
ロゴマーク愛称「ぶるべー」

小平市は、昭和43年に日本で初めてブルーベリーの経済栽培を始めた「ブルーベリー栽培発祥の地」です。

ブルーベリーの生産量は、地方の生産地と比べて多いとは言えませんが、歴史と経験に裏付けられ、また、小規模だからこその品質管理で生産されるブルーベリーは自信を持ってお勧めできるものです。

生で食べるブルーベリーは格別です。是非ご賞味ください。小平市内には、摘み取りのできる農園もあります。こちら是非ご利用ください。

里芋と大根の雑煮

東京都町田市

町田のお正月と言えば、これで決まり！伝統的な多摩丘陵の町田の郷土料理です。

里芋と大根の雑煮

(材料)一人分

大根	約70g
里芋(皮をむいて)	約70g
鰹だし汁	200cc
醤油	大さじ1弱
切り餅	2枚

(作り方)

大根は3mm厚さのいちょう切りにし、里芋は5mm厚さの輪切りにする。

大根と里芋は茹でておく。

鰹だし汁と醤油を煮立て、汁を作る。

とを合わせて煮立てる。

餅を焼いてと一緒に盛り付ける。

真竹の筍の鉄火味噌

(真竹の筍の味噌炒め) 東京都町田市

真竹の筍は5月の連休が過ぎた頃から出始めます。普通の筍(孟宗(もうそう)竹)の筍より遅く出ます。鮮度が落ちやすいので市場には出回りませんが、多摩丘陵の町田の郷土料理です。普通の筍より細い(直径3cm位)ので繊細な味わいです。

真竹の筍の鉄火味噌

(材料)

新鮮な真竹の筍	100g(皮をむいた状態で)
味噌	大さじ1/2
炒め油	サラダ油適量(炒め油の半分をゴマ油にすると、もっとおいしくなる)

(作り方)

筍は1.5cm位にぼきぼき折り、熱湯で竹串が楽に通るまで茹でる。

茹ったら筍を5ミリ位の輪切りにする。

油で炒めて、味噌で味付けをする。味噌味の濃さは好みで。味噌は製品によって塩味の濃さが違うので、分量の半分くらいを入れて加減すると良い。町田では赤味噌で作る。

食用ひょうたんの「ひょうたん漬け」 神奈川県大井町



昭和40年代、御殿場線大井駅に夏の日除けとして「ひょうたん棚」が設けられました。

その風景が昭和56年に国鉄の時刻表の表紙を飾り、上大井駅はひょうたん駅として全国的に有名になりました。その後、ひょうたんは町のシンボルとなり、ひょうたんを使ったまちづくり事業に発展。そして、千成ひょうたんを使った商品開発の取組が始まりました。

ひょうたんを使ったまちおこしに取り組むひょうたん文化推進協議会では、地元食品メーカーの協力を得てひょうたんの漬け物を開発。若実のうちに収穫したひょうたんを使い、ひょうたんしば漬け・みそ漬けを作りました。ひょうたん漬けはひょうたんの形そのままの風味豊かな漬け物で、大井町の特産品として広く認知されるようになりました。また、かながわの名産100選にも選定され、大井町の魅力を発信する地元特産品となっています。

<http://www.hyoutan.org/>

養老うまいもん広場

岐阜県養老町



「養老町うまいもん広場」とは、養老の特産品を扱う業者・店舗が1カ所に集まった、民間版のミニ道の駅です。岐阜の間伐材を使用した古き良き時代の屋台風の建物で、養老でつくられるおいしいものを一同に集め販売

(実演販売あり)しています。販売品は養老山麓竹炭焼き豚やうなぎ、飛騨牛コロッケ、地鶏卵、はちみつや地元で採れた野菜など多岐にわたります。また広場ではバーベキューが楽しめます。

http://www.hidagyu-yoromeat-honten.com/free_9_0.html

伝統野菜「女山大根」アイスクリーム 佐賀県多久市



「女山大根」は、江戸時代から西多久地区の女山峠周辺で栽培されてきた赤首の大根です。

大きいものは1本で10kg以上もあり、「牛に大根4本を背負わせて殿様に献上した。」との逸話も残っているほど大型だったため、農家や消費者で敬遠され一時は衰退しましたが、大変味が良かったということで、地元の有志により10年程前から種子の選別など復活の取組みが行われてきました。

ほのかな甘みと適度な辛味があり、煮込んでも崩れにくいのが特徴です。現在は品評会や味わう会も開催され、都市圏の料亭などからも注文が入っています。

また、その赤い色は、酢を入れることでより鮮やかになり、なます、大根寿司、ゼリーなど調理方法も多様です。

新しい発想により造られた、世界初の大根アイス「乙女のこころ」は、さっぱりした味わいで、肉料理の後のデザートに最適です。

問合せ：多久市ふるさと情報館「幡船(ばんせん)の里」
多久市西多久町大字板屋 TEL:0952-74-3239

私達、輝いています

地域で活躍している女性（グループ）の取組を紹介します。

～成長続ける直売所～「かあちゃん市」 北海道芦別市



「新鮮・安い・地産地消」をモットーに直売活動をスタートさせて14年目。現在の道の駅での営業は6年目となります。農薬を極力使わない栽培を推奨し、安心・安全な地場農産物の提供に努めています。

スタートした平成8年当初は、農家の主婦で設立したお米加工サークル「米米クラブ」の資金づくりが目的で、月2回程度の営業でした。その後、常設化を望む消費者の声や道の駅活性化を目指す行政側の提案もあり、平成16年に現在の道の駅に移転。店の看板であった「かあちゃん市」の名称で市民に定着しました。

現在は会員8名のほか、農林産物を提供する50名を超える「協力員」がかあちゃん市を支えています。年間売上高は毎年2～3割ずつ伸びてきており、昨年秋には念願だった自分達の店舗を建設することができました。

今後の目標は、営業期間が通年に近づくような野菜栽培の工夫や加工品開発に取り組み、さらに成長することです。

安全安心なお米を消費者に ひまわりライス生産組合 北海道北竜町



北竜町は、昭和63年から全町上げて米の農薬削減を行ってきました。平成18年に北竜町の稲作農家全戸が加入して北竜町産のお米を「ひまわりライス」と命名し農水省が設けた農産物の生産情報公表JASの認定を受け、生産履歴を追跡できるシステムをつくりあげました。

<http://www.hokuryu-mai.com/>

大多喜城下も元気です！（葵の会） 千葉県夷隅郡大多喜町



葵の会は、街なみ景観整備の進む大多喜城下商店街において、増えつつある来町者をもてなすことにより、昔の活気を取り戻し、ほっと心の和む明るい元気な街づくりを目指す、城下商店街の女将さんの会です。

年間3～4回程度城下商店街の空き地やちょっとしたスペースの中で日頃商店では取り扱っていない手づくりの物をならべ縁日のような市「二十八市」を開催しています。女性による手づくりの布細工やつるし雛、雛人形の展示や、昔ながらのわらじ作り体験やお茶会、ベーゴマ体験羽根つき体験などたくさんの内容を実施しています。

お母ちゃんの手作り食品合同会社 「おおい夢工房」 福井県おおい町



おおい町産のきのこや梅を使った加工品の生産・販売に取り組んでいるグループです。

開発した商品は味噌、梅エキスなど16品目を数え、地域内販売はもちろん、関西でのイベントや通信販売にも積極的に取り組んでいます。

結成から10年目を迎えた平成19年、更なるステップアップと今後の事業継承を視野に入れ法人化を図り、メンバー14人による合同会社を設立しました。

原材料の梅やきのこは町の生産者から直接仕入れ、丁寧な製法で商品に仕上げています。味噌は地元大豆と米を使い【厳選ふくいのみ】認証を受けています。また、梅加工品は平成14年度食アメニティ・コンテストで優良賞を受けるなど品質や加工活動の評価も得ています。

自分たちが納得できる味、他にない味、自信がもてる製品をみんなで工夫し作りだして来ました。今後もみんなで『おいしい、また食べたい』と言われる商品を作り続けたいという思いで活動しています。

問合せ先 TEL:0770-77-3002

FAX:0770-77-3032

交流・連携通信

都市農村交流や交流相手の募集など地域間交流活動を紹介します。

「さとボラ@京都」 ～地域よ元気にな～れ～ 京都府



シンボルマーク「ながたにクン」



京都府では、過疎化高齢化の進む集落において、都市住民が地域との交流を深めながら、地域の農林業や環境を守り育てるふるさとボランティア活動、「さとボラ」を行っています。舞鶴市長谷地区では、「さとボラ」で「ゆずの里」作りを支援していく中で、さとボラのリピーターの中から長谷を自由に、恒常的に応援する「自主的組織」＝「We Love 長谷！」が発足し、長谷を親しみやすくアピールするシンボルマーク「ながたにクン」も一般公募の中から決定しました。当初は9戸14名だった長谷集落が、3年間で11戸19名にも増えて、長谷はますます活気づいてきています。

京都府では、これからも、各地で「さとボラ」の輪を広げ、人と人との出会いの場を作り、地域が元気になるように応援していきます。

皆様もゆったりとした時間の流れる農村集落で、大自然に囲まれながら気持ちよい汗を流しませんか？

<http://www.pref.kyoto.jp/chutan/nourin/1214533040570.html>

Let's 農業

地域で新たに就農された方の体験談や、農作業体験などの活動内容・参加者募集を紹介します。

飯塚市学童農業体験推進協議会 「小学生による 水稻栽培体験」 福岡県飯塚市



平成20年度に飯塚市農林課とJAふくおか嘉穂とで「飯塚市学童農業体験推進協議会」を設立し、市内4校の小学5年生を対象として、水稻の栽培体験実習を行いました。

5月下旬～6月上旬に事前学習、6月中旬に田植え実習、9月下旬～10月上旬に稲刈り実習、そして収穫後には3校において収穫祭。

県地域農業改良普及センターに講師を依頼し、「稲の一生」について事前学習を行うことで、ほ場での実習内容についての理解を深め、ほ場での実習では、ほ場を提供くださった農家の方と交流し、土や水に直に触れることで教室での学習ではできない農業体験を行うことができました。

また、収穫祭では地域住民の方や保護者を交えて、子ども達で栽培したお米を使っの飯ごう炊飯や地元産野菜を使ったカレー作りなどを行い、別途精米したお米を家に持ち帰ってもらうことで家庭において地元産農産物について考えてもらう機会を提供でき、地産地消や食育の推進にも繋がりました。

<http://www.city.iizuka.lg.jp/>

アンテナショップ

地域の農産物が身近に購入できるアンテナショップやテナントを紹介します。

インターネットショッピングモール
「ふるさと和歌山わいわい市場」
4月1日リニューアルオープン！

和歌山県



インターネットを通して、全国に和歌山県産品の魅力を知ってもらい、そして買ってもらうと平成17年に立ち上げられた「ふるさと和歌山わいわい市場」。和歌山県内の農家さん、漁師さんをはじめとした生産・製造者、販売者約160店舗が集まり、県産品を販売しています。

ありがたいことに年々売上が伸び、平成20年度は約7,400万円に。本サイトはリピート率が高いのが特徴なのですが、一度買って下さった方から「新鮮でおいしかった」「生産者の方が親切な対応をしてくれた」という声が多く、産地直送ならではのサイトとして好評です。

本年4月1日にはリニューアルオープンし、さらに品目も情報量も増え、ますます楽しいサイトに。新たに生産者等のブログや購入者のレビューも新設され、生産者等と消費者の交流がさかんになることが期待されます。ぜひアクセスして下さい。

<http://www.wakayamaken.jp/>

わがまちのユニーク施策

市町村において独自に取り組んでいる施策を紹介し
ます（地域おこしなどジャンルは問いません）。

「食の循環」のまち新発田の始動 新潟県新発田市

「食の循環によるまちづくり」
イメージ図



新発田市は、山から海までの豊かで美しい自然や景観を有する海の幸、山の幸、里の幸が揃った「食」に恵まれたまちです。

食を取り巻く様々な問題が生じている中で、平成21年1月に、「食の循環によるまちづくり条例」が施行され、新発田市では人、社会や環境にとって、真に望ましい「食」を実現するため、市民、事業者、行政が一体となり、先人たちが自然の営みの中で繰り返し行ってきた「食の循環」を再び取り戻し、この循環をまちづくりに活用するユニークな取組をすすめています。

なかでも市内全小・中学校において、低学年から「食の循環」に関する「食とみどりの新発田っ子プラン」を展開し、その積み重ねとして小学校6年生で「一人で弁当を作れる子ども」、中学校3年生で「一人で小煮物（のっぺ）のある夕食1食分を作れる子ども」を目指して、学校と保護者、地域が力を合わせて食育をすすめています。

なお、詳細については、総合調整部食の循環によるまちづくり推進室までお問合せください。

<http://www.city.shibata.niigata.jp/info.rbz?ik=1&nd=80>

イベント情報

平成21年7～9月に全国各地で開催が予定されているさまざまなイベントを紹介します。記事を読んで興味を持たれた方は、ぜひ一度現地を訪れてみませんか。

ひまわりまつり

北海道北竜町



北竜町の夏はまさに黄色一色。ひまわりの里では23.13haのひまわり畑に130万本のひまわりが咲き、開花期間中約20万人の観光客が訪れます。

このひまわりは29年前農協女性部が食生活改善のため食用油の搾油と環境美化の一環として作付を提唱したことが始まりです。

イベント期間中、北竜町特産物のメロンやスイカの販売、ひまわり畑で作った巨大迷路があります。土曜、日曜日にはゲーム大会など各種イベントが開催されます。

<http://www.town.hokuryu.hokkaido.jp/>

開催日時：平成21年7月18日（土）
～8月23日（日）

開催場所：ひまわりの里
問合せ先：北竜町産業課 TEL:0164-34-2111

第9回（浦臼産ぼたんそば）新そば収穫祭 in浦臼 北海道浦臼町



全道各地から手打ちそば打ち同好会のメンバーが、浦臼特産「牡丹そば」で腕を振るいます。
手打ちそば実演、食べ歩き、早食い大会、特産品の販売等

<http://www.town.urausu.hokkaido.jp/iroiro01-01.html>

開催日時：平成21年9月27日（日）
10:00～14:30

開催場所：鶴沼公園
問合せ先：ぼたんそば収穫祭in浦臼実行委員会事務局
TEL: 0125-68-2112（浦臼町役場福祉課内）

全国地ビールフェスティバルin一関 岩手県一関市



今年で12回目となる岩手県一関市の全国地ビールフェスティバルは、北海道から沖縄まで、全国各地から集まった60社を超える地ビールが味わえます。

ビールのおつまみには、自家農園で育てた豚を使用した手作りソーセージをはじめ、ビールにぴったりのおいしい地場産品の屋台が多数出店します。

暑い暑い8月、昼にまぶしい太陽の下で飲むもよし、夜に涼しい風が吹く星空の下で飲むもよし。

地ビールファンはもちろん、家族連れでも楽しめる、おいしいおまつりです。

開催日時：平成21年8月21日（金）～23日（日）
開催場所：一関文化センター前広場
問合せ先：一関市商業観光課

いわて銀河フェスタ2009 岩手県奥州市



子どもから大人まで幅広く星空に親しんでいただけるよう、国立天文台水沢VERA観測所の研究成果発表等の施設公開と同観測所敷地内の奥州宇宙遊学館での宇宙関連イベントを開催します。

直径20メートルの電波望遠鏡の公開や工作コーナー、夜の星空観望会やコンサートほか様々な内容です。多彩な催し物を通して果てしない宇宙への想像力を巡らせてみてください。

<http://users.catv-ic.ne.jp/~yugakukan/index.html>
 開催日時：平成21年8月8日（土）10:00～21:00
 開催場所：奥州宇宙遊学館・国立天文台水沢VERA観測所
 問合せ先：奥州宇宙遊学館 TEL:0197-24-2020

「南部牛追唄」は、その昔、沿岸でとれた塩や海産物を城下町・盛岡へ運ぶ道すがら牛方たちに歌われた情緒豊かな民謡で岩泉地方が発祥の地といわれている。

自慢ののどを競う南部牛追唄の全国大会。

<http://www.echna.ne.jp/~iwaizumi/>
 開催日時：平成21年9月26日（土）～27日（日）
 開催場所：ふれあいらんど岩泉
 問合せ先：岩泉町役場経済観光交流課
 TEL：0194-22-2111

気仙沼みなとまつり

宮城県気仙沼市



気仙沼湾一帯を会場に行われる、港町ならではの勇壮なお祭りです。1日（土）夜には約4,000人が参加しての「大はまらいんや踊り」が行われ、老若男女の踊り手が活気のある踊りを披露しながら街頭をパレードします。

2日（日）には海上で祝賀放水、カッター競漕、突きん棒漁実演、大漁唄込みなどが行われるほか、夜には1,000基の太鼓による打ち囃子大競演、海上うんづら、海上花火大会なども行われます。

ダイナミックな打ち囃子と夜空に輝く花火のコラボレーションは必見です。

<http://www.city.kesenuma.lg.jp/www/toppage/000000000000/APM03000.html>

開催日時：平成21年8月1日（土）～2日（日）
 開催場所：内湾一帯
 問合せ先：気仙沼みなとまつり委員会
 TEL:0226-22-4600

「おでんせ・べごっこフェスタ」 岩手県岩泉町



短角牛をはじめ岩泉町の特産品が盛りだくさんの牛の祭典。焼肉コーナー、牛の鳴きまね大会、チェンソーアート、魚のつかみどり、カヌー体験等イベントがいっぱい！

<http://www.echna.ne.jp/~iwaizumi/>
 開催日時：平成21年9月26日（土）～27日（日）
 開催場所：ふれあいらんど岩泉
 問合せ先：岩泉町役場経済観光交流課
 TEL:0194-22-2111

「南部牛追唄全国大会」 岩手県岩泉町



公開講座「業務用野菜生産の最前線」 千葉県成田市

我が国の野菜消費量の半数以上を占める加工・業務用途に、千葉県産の野菜を供給するための取り組みや最新の研究成果を紹介します。

基調講演と研究成果発表のほか、関連展示、試食会も行います。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/laboratory/agri/>
 開催日時：平成21年8月6日（木）13:00から
 開催場所：成田市国際文化会館
 問合せ先：千葉県農林総合研究センター

第7回かずさアカデミア音楽コンクール (ピアノ)

千葉県木更津市



「かずさから世界へ」をキーワードに若き音楽家を発掘し、その成長を支援するコンクールであり、最先端科学都市「かずさアカデミアパーク」に音楽文化を繰り広げ、人・自然・科学、そして文化が豊かなハーモニーを奏でるふるさとの創造を目指します。

<http://www.kap.co.jp/kazusa/piano/>

開催日時：1次予選：平成21年7月4日(土)
2次予選：7月5日(日)
本選：7月19日(日)

開催場所：かずさアカデミアホール

問合せ先：かずさアカデミア音楽コンクール事務局
TEL:0438-20-5555
E-mail:p-con1@kap.co.jp

ひまわりフェスティバル

東京都清瀬市



昨年初めて開催した本事業は、都内最大規模のひまわりイベントとして約4万7千人の方々の来場をいただきました。

今年も7月に、市内農家から提供をいただいた農地約2haに、小中学生を中心に市民ボランティアの協力を得て、ひまわり約10万本の種まきを行います。ひまわりの花期である8月～9月の時期には、市内の他の観光資源(けやきロードギャラリー、郷土博物館、寺社、地場産野菜直売所など)もご覧いただけるよう、ひまわり畑のある下清戸地区をメイン会場として市内の観光スポットのルート化を計画中です。

会期中メイン会場内では写真・写生コンテスト、地場産野菜直売なども開催します。

<http://www.city.kiyose.tokyo.jp>

開催日時：平成21年8月中旬ごろ

開催場所：清瀬市下清戸三丁目87-1外

問合せ先：清瀬市産業振興課

TEL:042-492-5111(内線:242)

大井よさこいひょうたん祭

神奈川県大井町



昭和40年代に上大井駅の駅員さんが待合所の日除けにと植えたひょうたん。その相手を思いやる気持ちを大切にしようと地元商店街で始まったひょうたん祭。今では両手に鳴子を持って踊るよさこい踊りを中心としたお祭となり、今年で23回目を迎えます。

毎年30チーム1,000人を超える踊り手たちがステージや会場周辺を踊り歩き、また、ステージでの太鼓の演奏、子ども向けお楽しみショー、各種イベントも行います。毎年、真夏の夜を大いに盛り上げるお祭です。

<http://www.town.oi.kanagawa.jp/>

開催日時：平成21年8月1日(土)～2日(日)

開催場所：大井町役場周辺

問合せ先：大井町地域振興課

TEL:0465-85-5013(内線158)

県民参加の森林づくり

神奈川県

神奈川県では、貴重な森林を県民参加の協力により「豊かで健全な森林」に育てていこうと、「水源の森林づくり事業」等を推進しています。

その一環として(財)かながわトラストみどり財団では、県民の皆様実際に森林に入り森林づくり活動をしていただくためのイベントを行っています。作業内容は下刈りになります。

開催日時：平成21年7月11日(土)、8月1日(土)
8月29日(土)、9月26日(土)

開催場所：南足柄市矢倉沢、南足柄市矢倉沢
秦野市寺山、小田原市久野

問合せ先：(財)かながわトラストみどり財団

みどり森林課 TEL:045-412-2255

森林づくり体験講座

神奈川県

森林づくり活動初心者のための入門編の講座です。森林作業体験と講話により森林づくりへの理解を深めます。

下刈作業と講話「神奈川の森林の歴史と文化」

水生生物観察と森林散策

下刈作業と講話「山北町の森林と昔話」

里山整備

申込方法：往復はがき(行事名、日程、参加希望者全員の住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を記入)

開催日時：平成21年7月4日(土)、7月24日(金)
8月15日(土)、9月12日(土)

開催場所：魚止めの森(相模原市津久井町鳥屋)
やどりき水源林(松田町寄)
大野山山頂(山北町皆瀬川)
久田緑地(大和市上和田)

問合せ先：(財)かながわトラストみどり財団
みどり森林課 TEL:045-412-2255

越後三条鍛冶まつり09

新潟県三条市



世界有数の金属加工都市、三条市。その産業の礎(いしずえ)となった、「鍛冶(かじ)の技」を市民や市外、県外の皆さんに知ってもらおうと開催される、「越後三条鍛冶まつり」。

鍛冶の技の実演や、実際に熱した鉄を叩くことができる鍛冶体験、刃物や作業工具などの即売会のほか、鍛冶だけにとどまらない木工などの職人技や、職人たちの活力源となってきた、三条ならではの「食」など、さまざまな三条の魅力を体感できます。

<http://www.city.sanjo.niigata.jp/>

開催日時：平成21年9月20日(日)

開催場所：三条鍛冶道場及び周辺特設会場

問合せ先：三条市経済部商工課

TEL:0256-34-5511(内線217)

花菖蒲まつり

新潟県三条市



菖蒲の開花時期にあわせて行われる「花菖蒲まつり」。敷地内に植えられた約2万本の花菖蒲が彩りよく咲き乱れます。自然に囲まれた公園内には遊具や芝生広場も

あり、子供連れの家族でにぎわいます。花菖蒲を見た後は、歩いてすぐの温泉「しらすぎ荘」がおすすめです。

<http://www.city.sanjo.niigata.jp/kanko/>

開催日時：平成21年6月21日(日)~7月5日(日)

開催場所：しらすぎ森林公園

問合せ先：三条市営業戦略室観光係

TEL:0256-34-5511(内線418)

上越はすまつり

新潟県上越市



外堀のほとんどを埋めつくして咲き誇る「東洋一」といわれるはすの観察会、はす麵の販売コーナーや市内小学生製作の灯ろう展示、写真展示や観蓮茶会など多岐にわたるイベントが開催されます。また、期間中にはドイツビールやドイツの郷土料理が味わえるイベント「上越オクトーバーフェスト」も開催されます。

<http://www.city.joetsu.niigata.jp/kankou/index.html>

開催日時：平成21年7月24日(金)~8月16日(日)

開催場所：高田公園(上越市本城町)ほか

問合せ先：(社)上越観光コンベンション協会

TEL:025-543-2777

謙信公祭

新潟県上越市



戦国の英雄、上杉謙信公の武勇と遺徳を偲び開催されるお祭りです。神輿巡行、のろし上げ、武てい式、出陣行列、川中島合戦の再現、よさこいカーニバル、大民踊流しなどが行なわれます。

<http://www.city.joetsu.niigata.jp/kankou/index.html>

開催日時：平成21年8月22日(土)~23日(日)

開催場所：春日山城史跡広場ほか春日山城跡周辺

問合せ先：謙信公祭協賛会事務局

(上越市観光振興課内) TEL:025-526-6901

城下町新発田まつり

新潟県新発田市



新発田総鎮守である諏訪神社の江戸時代から続く例祭、新発田市最大の祭り。

まつりの華“台輪”は、6つの町内で約280年前より大切に伝承されており、見どころの一つとなっています。

なかでも「帰り台輪」は、男衆が熱い心意気をぶつけ合い街中に山車を曳きだすもので、勇壮なまつりムードが一気に盛り上がり、毎年多くの観光客を魅了します。

祭礼最終日の午後6時頃6町内の台輪が、諏訪神社を出発して街の中心部で再び勢揃いし「一斉あおり」をすると最高潮となり、その名残を惜しみつつ各町内の帰途につきます。ぜひご覧ください。

<http://www.shibatappc.com/>

開催日時：平成21年8月12日(水)～29日(土)

開催場所：諏訪神社周辺及び市内各地

問合せ先：城下町新発田まつり開催実行委員会
TEL:0254-26-6789

月の夏まつり

新潟県新発田市



月岡温泉観光協会が主催するこのイベントは、新潟の大地の恵「酒」「肴(さかな)」「湯」をテーマに地酒と季節の肴を楽しんでもらおうというもの。

芸妓民謡流し、湯美人みこしなどさまざまな催しが開催されます。また、通年イベントとして地酒と季節の肴が楽しめる酒天湯子の「ぶらさん酒めぐり」も実施されています。

<http://www.tsukiokaonsen.gr.jp/>

開催日時：平成21年8月2日(日)

開催場所：月岡温泉カリオンパーク

問合せ先：月岡温泉観光協会

TEL:0254-32-3151

第40回じゃんとい魚津祭り

富山県魚津市



じゃんとい魚津祭りは、8月第1金・土・日の3日間にわたり市内一円にて盛大に開催される魚津市最大のイベントで、今年で40回目を迎えます。海上での花火大会や、「たてもん」と呼ばれる高さ16mもある大柱に提灯をつけるし下げた舟型の万燈を、80人ほどで威勢よく引き回す「たてもん祭り」が行われます。

このたてもん祭りは、大漁と海上の無事安全を祈るためにはじめられ、その豪快で、華麗さは、まさに魚津の夏の風物詩です。

[http://www.ccis-](http://www.ccis-toyama.or.jp/uozu/kankou/event/event_f.html)

[toyama.or.jp/uozu/kankou/event/event_f.html](http://www.ccis-toyama.or.jp/uozu/kankou/event/event_f.html)

開催日時：平成21年8月7日(金)～9日(日)

開催場所：しんきろうロード、諏訪神社ほか

問合せ先：魚津市商工観光課

TEL:0765-23-1025

魚津市観光協会 TEL:22-2244

とやま帰農塾2009 松倉塾 秋講座

富山県魚津市



あこがれの田舎暮らしを体験してみる「とやま帰農塾」、今年も開催中。富山県内には、魅力たっぷりの田舎がそこかしこに残っています。

魚津市の松倉塾では、片貝川上流に雪に絶えて2,000年も生き続けた「洞杉」群が!!。その生命力を目の当たりにし、杉の文化とともに生きる山びとの暮らしを体験します。エコツアーとグリーンツーリズムのダブル体験ができるとってもお得なプログラムです。ひと汗かいてとやま湾を一望する爽快感は、たまりませんよ。

<http://www.gt-toyama.net/>

開催日時：平成21年9月25日(金)～27日(日)

開催場所：魚津市松倉地域(宿泊:しらくら山の学校)

問合せ先：交流地域活性化センター NPO法人グリーン

ツーリズムとやま TEL&FAX:076-428-2025

郡上おどり

岐阜県郡上市



郡上おどりは、約400年もの歴史を持ち、国の重要無形民俗文化財に指定されている伝統的な盆踊りです。今年は7月11日(土)～9月5日(土)までの延べ32夜に渡り開催されます。個人・団体・変装おどりなどの各種コンクールや、城下町花火大会、8月13日(木)～16日(日)は徹夜おどりが開催され、夜8時～翌朝まで踊り明かします。特に徹夜おどりの期間中には延べ25万人もの踊り客で賑わいます。

ゆったりとした曲調のものからアップテンポな踊りまで全10曲を地元の人も観光客も同じ輪に入って踊って楽しめます。「見物型」ではなく「参加型」といわれるほど、どなたでも自由に輪に入って踊ることができるのが魅力です。

<http://www.gujohachiman.com/kanko/>

開催日時：平成21年7月11日(土)～9月5日(土)

開催場所：岐阜県郡上市八幡町市街地一帯

問合せ先：郡上八幡観光協会

白鳥おどり

岐阜県郡上市



白鳥おどりは、約400年間唄い踊り継がれてきたといわれる伝統的な盆踊りで、ややアップテンポな曲が多いのが特徴です。期間中はおどり名人コンクールや、8月13日(木)～15日(土)には徹夜おどりが開催され多くの踊り客が翌朝まで踊り明かします。8月17日(月)、20日(木)に行われる「白鳥の拝殿踊り」は国選択無形民俗文化財に選択されている踊りで、神社の拝殿にキリコ燈籠を吊り下げ、下駄を踏み鳴らし、その音で調子を取りながら踊った昔ながらの素朴で自然でどこか懐かしさを感じる踊りです。

<http://shirotori.gujo.to/>

開催日時：平成21年7月18日(土)～8月29日(土)

開催場所：岐阜県郡上市白鳥町市街地一帯

問合せ先：白鳥観光協会

企画展「台風がやってきた！」

-伊勢湾台風から50年-岐阜県海津市

夏から秋にかけて、毎年のように日本列島のどこかに大雨と強風をもたらすのが「台風」です。この企画展では、科学技術の研究により開発された教育的体感型実験装置群を使用しながら、気象現象のメカニズムを体感し、自然科学への関心を深めていただきます。

8月8日(土)・9日(日)には、展示内容をより分かりやすく楽しんでいただけるよう「科学実験ショー」も行います。

また、伊勢湾台風来襲からちょうど50年を迎えることより、被害の悲惨さを物語る写真の数々を展示します。

開催日時：平成21年8月1日(土)～31日(月)

開催場所：海津市海津公民館

問合せ先：海津市教育委員会生涯学習課文化振興係
(海津市歴史民俗資料館内) TEL:0584-53-3232

秋の山里大収穫祭in香恋の里

愛知県豊田市

“秋”を五感で感じるこの収穫祭。稲刈りや芋掘りなど、“実りの秋”を体感することができる収穫体験が大人気です。他にも地元産の農産物を使った料理づくりなど、家族で参加できるコーナーをたくさん用意しています。ここでしか食べることができないイノシシコロッケや特産の米「ミネアサヒ」のおにぎり、手打ちそば、漬物などを提供する飲食コーナーでは“食欲の秋”も堪能できます。また、ステージで奏でられる和太鼓や吹奏楽の演奏が“芸術の秋”の雰囲気盛り上げます。

<http://www.karennosato.com>

開催日時：平成21年9月下旬

開催場所：手づくり工房山遊里(豊田市羽布町)

問合せ先：手づくり工房山遊里

TEL:0565-91-1186

氏郷まつり「夏の陣」

滋賀県日野町



氏郷まつりは、全国金魚すくい大会の予選を兼ねた大会、盆踊り大会、灯ろうコンテストなど町民参加型のイベント及びステージショーを実施し、模擬店を出店させ、花火を上げることで、地域住民のみでなく広く来町した方が楽しめるイベントを開催しています。

<http://www.town.hino.shiga.jp/>

開催日時：平成21年8月1日(土)

開催場所：日野町役場周辺

問合せ先：日野町役場商工観光課

TEL:0748-52-6562(直通)

第20回グリムMTBフェスティバル 滋賀県日野町



コテージ&オートキャンプ場「グリム冒険の森」特設会場においてグリムMTB（マウンテンバイク）フェスティバルを開催します。

日野町商工会青年部が主催で第20回を迎える本大会は、緑豊かな鈴鹿山系の爽やかな風を感じながら、急斜面が交互にやってくるハードでスリリングな特設コースでの競技等が好評で、現在では東海地方から四国地方までの愛好家約500人が出場されるまでの大会となりました。

レースは個人レースや小学生以下対象レース、四時間耐久レースがあり、各レース毎に表彰があります。なんといってもメインレースの四時間耐久レースでは県内外から約130チームが参加され、キャンプ場から林道にかけて一周約四キロの特設コースで熱戦がくりひろげられます。あなたも緑豊かな自然の中でMTBを楽しんでみられてはいかがでしょうか？。

<http://www.hino-seinenbu.com/>

開催日時：平成21年9月6日（日）

開催場所：グリム冒険の森

問合せ先：日野町商工会青年部

TEL:0748-52-0515

第7回親子DE工作 ロマンチック DEナイト 兵庫県赤穂郡上郡町



上郡町森林ボランティアである森のわくわく倶楽部による木工教室。自分の手形の杉板を切り抜き、焼き杉にして飾りにしたり、体験の森の中で拾った小枝等を自由に発想して動物を作ったりと、夏休みの恒例行事となっており、毎年約50組の家族が工作に訪れます。夜は林内ステージにての音楽ステージ。雅楽や琴やギター等、森の中に響き渡る音が非常にロマンチックです。

<http://www.town.kamigori.hyogo.jp/>

開催日時：平成21年8月9日（日）

開催場所：上郡町森林体験の森

問合せ先：上郡森のわくわく倶楽部

TEL:0791-52-1116

智頭線ふるさとまつり 兵庫県赤穂郡上郡町



智頭線普通列車の利用促進と沿線地域の活性化を図るため、エイサー倶楽部ていだによる「エイサー踊り臨時列車」運行をメインイベントの一つとして実施。沿線の主要駅などでイベントを繰り広げる「智頭線ふるさとまつり」でミニSL乗車など楽しいイベントが行われます。

<http://www.town.kamigori.hyogo.jp>

開催日時：平成21年7月26日（日）

開催場所：上郡駅周辺及び智頭線沿線

問合せ先：上郡町役場企画総務課

TEL:0791-52-1112

第16回加古川市民レガッタ 兵庫県加古川市



加古川市民レガッタはエンジョイ初級・エンジョイ上級・レディース・シニア・ジュニア・オープンの6種目があり、小学校4年生から大人まで気軽に参加できるボート競技の大会です。加古川市内を中心に各地より約250クルーが集まり5人1組でチームワークを競い合う大会は、加古川市の夏の風物詩として定着しています。

<http://www.kakogawa-regatta.jp/>

開催日時：平成21年8月1日（土）～2日（日）

開催場所：加古川市立漕艇センター前300mコース

問合せ先：加古川市ウェルネス推進課

TEL:079-427-9180（直通）

明石市民まつり2009

兵庫県明石市



今年は、観光道路～市役所周辺、明石市民会館(大ホール)の3ヶ所を会場に開催します。

市民会館大ホールでは、観光大使の最終選考、今年から始まるパフォーマンスオーディションの選考会などが行われます。

市役所周辺では、企業ブースの他多彩なイベントが開かれます。

観光道路では、夜店が並び賑わいのあるまつりになります。

<http://www.akashi-matsuri.net>

開催日時：平成21年8月30日(日)

開催場所：観光道路～市役所周辺、明石市民会館

問合せ先：NPO法人明石・まちとまつりプロジェクト
TEL:050-1227-0160

みつ海まつり・サンセットフェスティバル

兵庫県たつの市



「みつ海まつり・サンセットフェスティバル」は、遠浅で自然の干潟が美しい新舞子海岸をPRするイベントです。新舞子浜周辺を会場に、宝さがし・海辺の灯り展が行なわれ、海上に設置された舞台では海をバックに、よさこい踊り・ライブショーなどアトラクションが盛りだくさんです。また、会場内には各種模擬店も充実しております。会場を闇が包む頃、地域に伝わる伝統行事「火揚げ」に続き、フィナーレの海上に現れる延長500mの仕掛花火「ナイアガラ滝」は西日本最大級です。

開催日時：平成21年7月19日(日)

開催場所：たつの市御津町 新舞子浜周辺

問合せ先：みつ海まつり実行委員会(御津総合支所地域整備課内) TEL:079-322-1004

龍野納涼花火大会

兵庫県たつの市



8月の第1土曜日、揖保川河川敷千鳥ヶ浜で繰り広げられる夏の一大イベントです。

今年で59回を数える伝統ある花火大会です。和太鼓演奏との競演によるメロディー仕掛けや揖保川を渡る「揖保川清流の滝」など、趣向を凝らした花火が龍野の夜空を鮮やかに彩ります。

<http://www.city.tatsuno.hyogo.jp>

開催日時：平成21年8月1日(土)

19:45～20:45

開催場所：揖保川河川敷千鳥ヶ浜

問合せ先：たつの市産業部商工観光課
TEL:0791-64-3156

熊野水軍河内祭の夕べ

和歌山県串本町



7月25日午前10時、古座川の上流約2kmにある古田地区の河原で祭典が始まります。

華麗な装飾を施した3艘の御舟が並び、「河内様(こうちさま)」と呼ばれる小さな島をゆっくりと3周回り、ホラ貝の音が川面に響き、御舟謡が謡われます。「河内祭り」のハイライトとなります。

河内祭りの起源は、熊野水軍の戦勝報告とも、古座鯨方の御霊鎮定の川祭りとも言われ、祭りに参加するのは、串本町古座・古田と古座川町高池下部・宇津木・月野瀬の5地区。主体となる古座区は、江戸時代に紀州藩直営の捕鯨役所が置かれた漁業の拠点。一方で河内様に近い古田・宇津木・月野瀬は、農山村地域と性格の異なる地域の共同作業で祭りが成り立っています。

7月24日は宵宮。河内様に上った御舟はその晩、右岸の河原につけて夜籠りします。25日午前10時から式典が始まり、御舟が河内様を周航。続いて獅子舞の奉納や權伝馬競漕などが行われます。国指定重要無形民俗文化財に指定されています。

<http://www.kokoza.com/>

開催日時：平成21年7月24日（金）～25日（土）

開催場所：串本町古田 古座河口～古田地区

問合せ先：串本町役場商工観光課

TEL:0735-62-0555

古座観光協会 TEL:0735-72-0645

2009広島みなと夢花火大会 広島県広島市



約1万発の花火が広島の夜空に咲き誇ります。音楽に合わせた花火や、広島ならではの限定の型物花火、ヨーロッパ等海外製の花火など、いくつかのテーマに分けてもいただくの内容で行われ、毎年約40万人の人で賑わいます。

<http://www.minato-yumehanabi.com/>

開催日時：平成21年7月25日（土）

20:00～21:00

荒天の場合は26日に順延

開催場所：広島港1万トンバース

問合せ先：広島祭委員会 TEL:082-247-6805

第12回企画展「まだ見ぬ世界へ～探査技術の最前線～」(仮) 広島県呉市



我が国の科学技術は世界に誇る位置を占めており、身近な生活の中だけではなく、人類がまだ知らない未知の世界の探査、未知の環境の探求にも活躍しています。

この企画展では、人間の能力を更に拡大してくれる科学・技術の紹介として、近年様々な分野で活躍する「探査ロボット」を中心に、人間が不可侵としてきた厳しい

環境を「探る」「探査する」というテーマで、展示を企画します。

宇宙や深海といった普段踏み入れることのない世界が舞台です。

<http://www.yamato-museum.com/exhibition/>

開催日時：平成21年7月25日（土）～8月31日（月）（予定）

開催場所：大和ミュージアム

問合せ先：TEL:0823-25-3017

第44回さかいで大橋まつり 香川県坂出市



坂出市最大の夏祭り、7/26(日)の坂出市民ゴルフ大会から始まります。前夜祭・瀬戸大橋パレードや市内の各踊り連が参加する総おどりがあります。

海上花火大会では、30分という短い時間に「大玉」を含む約1,300発を打ち上げ、ライトアップされた瀬戸大橋を背景に、という豪華なロケーションです。

必見は、フィナーレを飾る太鼓台競演。十数台の太鼓台が華麗に競演します。

重さ2トンもの太鼓台が約150人のかき夫の力だけでかき上げられる迫力は圧巻です。

http://www.city.sakaide.lg.jp/kankou/event/ooha_simaturi.html

開催日時：平成21年7月26日（日）、31日（金）、8月1日（土）～2日（日）

開催場所：坂出市

問合せ先：坂出市商工観光課

TEL:0877-44-5015

第25回遠賀町夏まつり盆踊り大会
福岡県遠賀町



町をあげての一大イベント、「遠賀町夏まつり盆踊り大会」は今年で25回目を迎えます。今年も地元特産品や地元企業のPRをはじめ、来場者のみなさんに楽しんでいただける様々なアトラクションを予定しています。

町民総踊りは、一般の方も飛び入り参加大歓迎。音楽に合わせて多数の町民が踊る姿は、みなさんを魅了すること間違いなしです。まつりのフィナーレは、約3,000発の打ち上げ花火が遠賀町の夜空を彩ります。

皆さん、奮ってご参加下さい。なお、当日会場周辺の道路は大変込み合いますので、公共交通機関をご利用ください。

<http://www.town.onga.lg.jp>

開催日時：平成21年8月22日（土）

18:15～21:30

（花火は20:15～21:00を予定）

開催場所：遠賀総合運動公園グラウンド

問合せ先：遠賀町役場まちづくり課産業振興係

人吉花火大会

熊本県人吉市



県内有数の規模を誇る4,500発の花火が、市内の夜空を鮮やかに染め、花火の打ち上げ場所から間近で観覧できるため、迫力満点の花火が楽しめます。毎年県内外から多くの観光客が訪れる花火大会です。

<http://www.hitoyoshi-city.com/>

開催日時：平成21年8月15日（土）

開催場所：人吉市内

問合せ先：人吉市観光振興課

TEL:0966-22-2111（内線5142）

相良三十三観音めぐり～秋の一斉開帳～
熊本県人吉球磨地方



古くから伝わる三十三観音霊場巡りは江戸時代より庶民の間で盛んになったと云われています。「相良三十三観音めぐり～秋の一斉開帳～」では、普段開帳されていない観音様も見ることができます。

また、各観音様の札所において、地元住民によるお茶や煮物、漬物、菓子等の振るまいがあり、地元住民とのふれあいも楽しむことができます。

巡り終わると球磨盆地を一周する事になります。この機会にぜひ秋の球磨路をお楽しみください。

<http://www.hitoyoshi-city.com/>

開催日時：平成21年9月20日（日）～26日（土）

開催場所：人吉球磨一帯

問合せ先：人吉市観光振興課

TEL：0966-22-2111（内線5142）

マイ球磨焼酎づくり体験オーナー
熊本県あさぎり町



毎年、好評を頂いております「マイ球磨焼酎づくりオーナー」を今年も募集します。あさぎり町の豊かな自然の中で、手作業による田植え（6月）、稲刈り・竿がけ（10月）、焼酎仕込み（来年2月）を行い、あなた「こだわり」の球磨焼酎を造りませんか。米作りからこだわる本格的な焼酎作りです。出来上がりは来年の6月の予定となっております。今年生まれてくる子供さんとの記念に。そして本格焼酎を自らの手で造りたいあなたに！。

<http://www.shochu.jp/>

開催日時：平成21年6月中旬～翌年2月

開催場所：あさぎり町内

問合せ先：あさぎり町グリーン・ツーリズム研究会事務局（あさぎり町商工コミュニティセンター「ポッポー館」内）

TEL：0966-49-9211

山鹿灯籠まつり

熊本県山鹿市



8月15日の「奉納灯籠」の飾りつけで幕を開ける山鹿灯籠まつり。しっとり優雅に舞う女性の頭には金灯籠。ゆらりゆらりと灯りがゆれる「千人灯籠踊り」の幻想的な美しさ、夜明かし祭りの名のとおり、大宮神社に奉納される「上がり灯籠」は17日の午前零時から行われます。

その昔、菊池川一帯に立ち込めた深い霧に進路を阻まれた景行天皇のご巡幸を山鹿の里人が、たいまつを掲げてお迎えしました。その時以来、里人たちは行在所跡(大宮神社)に祀って、毎年たいまつを献上したのが灯籠の由来となっています。

<http://www.city.yamaga.kumamoto.jp/kankoh/>

開催日時：平成21年8月15日(土)～16日(日)

開催場所：山鹿市街地

問合せ先：山鹿灯籠まつり実行委員会

TEL:0968-43-1579

のしこら祭2009

熊本県長洲町



約300kgの金魚みこしを担ぎ速さを競う「金魚みこしタイムトライアルレース」をはじめ、町民総踊りやお楽しみ大抽選会、花火など楽しいイベントが盛りだくさんです。にぎやかな真夏の1日に、ぜひ皆さんお誘いあわせのうえ、お越してください。

<http://www.town.nagasu.kumamoto.jp/>

開催日時：平成21年8月下旬

開催場所：金魚と鯉の郷広場

問合せ先：長洲町役場まちづくり課

TEL：0968-78-3111・内線221・222

第23回ひえつき節日本一大会

宮崎県椎葉村



平家伝説の里「椎葉村」に伝わる宮崎県を代表する民謡「ひえつき節」は、椎葉の素朴で豊かな人情や風情を表しています。「ひえつき節日本一大会」は、「ひえつき節」の伝承と伝播をねらい催される名人大会で、九州各地からおよそ250名が参加し、予選・決勝を経て、日本一の唄い手を選出する大会です。

参加料は予選：2,000円、決勝1,000円

<http://www.vill.shiiba.miyazaki.jp/>

開催日時：平成21年9月12日(土)～13日(日)

開催場所：椎葉村開発センター

問合せ先：TEL：0982-67-3203

第一回～お笑い発祥の地・宮崎～ ひむかの国こども落語全国大会 宮崎県日向市

小・中学生を対象にした子供落語の全国大会。大会名誉会長に、(社)落語芸術協会会長の桂歌丸氏、大会会長に地元・日向市出身の桂歌春氏が就任。2日間で予選、決勝大会を行います。

全国の落語を愛好する子供達が、夏休み期間に太陽と海の光溢れる街・宮崎県日向市に集うことで、人前で元気に話すことのできる人材を育て、落語の文化振興のみならず、子供達相互の文化的・社会的交流を深め、豊かな人間性を育む機会となります。また、2日目には審査員の噺家が寄席(ファミリー寄席/有料)を開き、広く市民にプロの芸を披露します。

<http://www.kodomorakugo.com/>

開催日時：平成21年8月1日(土)～2日(日)

開催場所：日向市文化交流センター

問合せ先：日向市文化交流センター内

大会実行委員会事務局

TEL:0982-54-6111

田舎で働き隊！ (農村活性化人材育成派遣支援モデル事業)の取組について

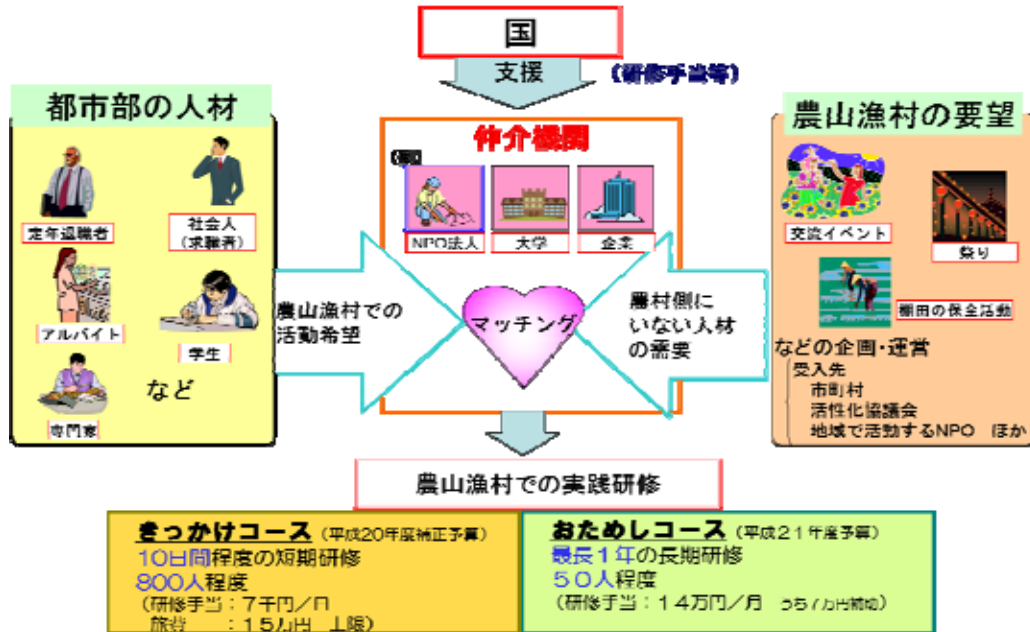
「田舎で働き隊！」事業は、田舎で働きたい都市部の人々と人材を受け入れたい農山漁村をとりもつプロジェクトです。

都市部の人々に農山漁村の暮らしを体験してもらい、将来、定住したり、地域を活性化させるリーダーとなる人材を育成することを目的としています。

平成20年度第2号補正予算に基づき、3月に行われた10日間程度の短期研修（「きっかけコース」）には、NPO法人や大学、企業など69団体が事業実施主体として農山漁村の活性化にかかる活動研修を実施し、延べ2,479人の参加がありました。

なお、平成21年度予算に伴う「おためしコース」には、11団体が取り組むこととなっています。

「田舎で働き隊！」事業（農村活性化人材育成派遣支援モデル事業）の仕組み



事業実施主体内訳（「きっかけコース」）

事業実施主体	数
NPO法人	32
営利法人	23
公益法人	4
観光協会、大学法人、任意団体	各2
農業協同組合、農事組合法人、商工会、社団法人	各1
合計	69

事業実施後の効果等

参加した研修生からは、「イメージを現実的なものとして体験できた」、「今後も長期的な研修に挑戦をし、経験を積みたい」、「農村地域での定住・雇用を考えたい」などの声が寄せられました。

このことから、短期研修を通じた人材育成の成果は顕著であり、これらの人材が更なる定住（雇用）へとつながることが期待できます。

受け入れをした農山漁村側についても、「今後、引き続き都市部の人材の活用に期待したい」、「是非受け入れを希望したい」との声が多く寄せられました。

また、事業実施主体が行ったアンケートの中には、今回の農村研修への参加を通じ、「長期研修を希望する」といった意向が、実施前26%に対し、研修終了後では59%に上昇したという例も報告されています。

研修前 長期研修も視野に入れて参加したい
(26%)



研修後 すぐにも農村で長期的に働きたい(9%)
ぜひ長期研修を経て備えたい(50%)

農・林・漁の多様な研修プログラム(例)

トマトやアスパラ、有機米作り、収穫を左右する地道な春作業体験！



研修生

- ・喜多方で就農予定の千葉県出身の男性
- ・Uターン就農を希望の男性
- ・農業に興味のある転職活動中の女性
- ・田舎暮らしを希望する予定
- ・喜多方に移住予定の男性 等

受入先

- ・蒲生農園(有機農法と食品加工)
- ・チェリートマトの栽培農家
- ・アスパラガス農家
- ・米とトマトの栽培農家 など...

研修場所: 福島県喜多方市

地域資源活用の先進地で元気で自由な農業者に会えた！！

研修生	<ul style="list-style-type: none"> ・林業を学ぶ女子学生 ・東北へのUターンを検討中の神奈川県在住の女性 ・仙台出身・首都圏在住の大学生 等
受入先	<ul style="list-style-type: none"> ・稲作と畜産を営む“愛郷愛土の遠野人” ・NPO法人 遠野山・里・暮らしネットワーク ・稲作の他、有機野菜の栽培を行う農家 ・グリーンツーリズムとの連携や、農業参入でシイタケ栽培に携わるドライビングスクールなど...



研修場所: 岩手県遠野市

仲介機関: プロジェクト地域活性

研修生・受入先双方の声

農事組合法人「守山女性部加工組合」 代表理事 馬場節枝さん
(長崎県雲仙市吾妻町)

これまでも大学生を農業体験などで受け入れてきましたが、今回訪れてくれた研修生7人との交流はひと味違いました。

研修生たちは全身筋肉痛になりながらも、「雲仙こぶ高菜」の漬物作りに打ち込み、お昼も私たちと同じ食事を取りました。きれいな厨房で料理教室をしたりはせず、ずっと加工所で働いてくれました。

売り物を扱うだけに、みな真剣で一生懸命さが伝わってきました。

また、発表で提案してくれた「案内板」についても今、看板屋さんと設置費用を相談しています。

研修生が残してくれた「成果」を無駄にしないよう、頑張りたいと思います。

研修は終わりましたが、これからが始まりです。

その後、研修生とはEメールやブログで情報を交換しています。物産展などで上京した際は、必ず研修生に連絡をして会おうと思います。

人の輪をもっと大事にしていきたい。「雲仙こぶ高菜」を応援してくれる人との「線」を「大きなパイプ」にしたいのです。

私たちにとって研修生たちは、実の息子、娘と同じ存在なのです。



研修参加者の声

「守山女性部加工組合」(雲仙市吾妻町)での研修を終えていま一番思うことは「郷土愛の強さ」です。

自分の町に来て魅力を知ってほしい、という熱い思い、地元にあるものに対しての誇りを強く感じました。

守るべきものは守り貫きながらも、いいものは吸収しようとする柔軟さも兼ね備えていました。

まさに、女の「チカラ」を見た気がしました。

加工組合のおばちゃんたちが毎日、こぶ高菜饅頭を作っていました。

初日に、最高齢のおばちゃんが饅頭の生地を丸める作業を見学しました。

「長年の感覚」を頼りに器用に指を動かし、すごいスピードで生地を約30gずつに丸めた。

誤差はわずか1、2g。

研修生みんなが「えー」

「ウオー」と驚きました。

お土産にももらったこぶ高菜まんじゅうを2人の娘が先を争うようにおいしそうに食べて、瞬く間に完食。

こぶ高菜の葉と手作りこんにやくは白和えにして食べました。

あと、塩茹でしたこぶ高菜の葉と納豆をあえて、焼いたうす揚げに入れて食べました。

「今度は馬場さんのところで食べようね。そっちが絶対においしいから」と娘2人に話しました。

3泊4日の研修期間中、子ども2人を義理の母に預けて参加しました。

毎日のように「子どもたちは大丈夫とね」と心配してくれた加工組合のおばちゃんたち。

「今後は子どもを連れて家族でおいでね」といわれました。

必ず連れていきますね。



仲介機関: 九州のムラたび応援団

平成21年度子ども農山漁村交流プロジェクトの受入モデル地域が決定！

農林水産省、総務省及び文部科学省では、全国の小学生が農山漁村で1週間程度の自然体験・集団宿泊体験活動を行うことを目指し、平成20年度から「子ども農山漁村交流プロジェクト」を推進しています。2年目となる今年度は、新たに26の受入モデル地域を選定し、受入活動を活発化させていきます。

先導型受入モデル地域：既に受入体制にあり、他の地域への指導を行う地域
 体制整備型受入モデル地域：今後、受入体制整備を進める地域

: 先導型
 : 体制整備型

北海道～北陸ブロック

秋田県大湯村

新生の大地大湯村体験推進協議会

子ども長期自然体験村、生活体験事業など経験も豊富。大湯村の資源を活かした学習効果のあるプログラムを提供します。国営千拓事業によって日本第2の湖八郎湖を開拓して出来た村です。

【連絡先】大湯村産業建設課
 秋田県南秋田郡大湯村字中央1-1
 TEL: 0185-45-3653

青森県黒石市

黒石児童自然体験協議会「まほろば学校」

豊かな自然の中での農作業体験や地域の山、川、水に触れることで、食や命の大切さを伝えます。味の良い「黒石米」と「黒石りんご」の名産地です。

【連絡先】津軽山形グリーン・ツーリズム研究会
 青森県黒石市大字温湯字派15-1
 TEL: 0172-54-8504

**北海道豊浦町・洞爺湖町・
 壮瞥町・伊達市**

豊浦・洞爺湖子ども農山漁村協議会

北海道でもここでしか体験できない「豊浦町・洞爺湖」を中心とした地域の特色ある体験や、地域の方と交流のできる体験など特色のある体験を提供します。特に漁業体験には力を入れています。

【連絡先】NPO法人自然体験学校
 北海道虻田郡豊浦町幸町1-1
 TEL: 0142-83-7040

山形県飯豊町

めざまの里グリーン・ツーリズム
 推進協議会

全国にも珍しい田園散居集落が広がっており、その景観は見事。あぜの草刈り体験、笹巻き作り体験、もちつき体験、稲刈り体験、郷土料理体験、そば打ち体験など、農家の人に触れる機会をできるだけ多く提供します。

【連絡先】飯豊町産業振興課
 山形県西置賜郡飯豊町大字楯2
 TEL: 0238-73-2111

新潟県阿賀町

奥阿賀地域グリーン・ツーリズム
 推進協議会

小中学生の受入を中心に体験教育旅行やグリーン・ツーリズムに取り組んできた実績をもとに、冬季の雪国体験など特色ある体験プログラムを提供します。

【連絡先】NPOにいがた奥阿賀ネットワーク
 新潟県東蒲原郡阿賀町津川811
 TEL: 0254-94-1330

富山県黒部市

くろべ都市農村交流実行委員会

農村文化伝承館山本家でのまき割り、かまどを使った自炊等を盛り込んだ、昔の農家泊をメインに、黒部の魅力満載の体験プログラムを用意しています。

【連絡先】黒部市農業水産課
 富山県黒部市宇奈月町山内3353
 TEL: 0765-54-2111

長野県長野市

長野市子ども夢学校受入れ協議会

大岡地区、鬼無里地区、戸隠地区など市内5地域での豊富な体験メニューを用意。豊かな自然を活かし、時期に即した農作業と田舎生活を提供します。

【連絡先】社団法人長野市農業公社
 長野市大字御所字岡田131-14
 TEL: 026-227-1650

長野県駒ヶ根市

駒ヶ根市ふるさと
 子ども交流推進協議会

駒ヶ根市のグリーン・ツーリズムの核となる農林業宿泊体験施設駒ヶ根ふるさとの家を中心に、里山登山、きのこ採り体験など長野県の里山での様々な体験をすることができます。

【連絡先】駒ヶ根市農林課
 長野県駒ヶ根市東伊那482
 TEL: 0265-82-8381

静岡県森町

森町ツーリズム研究会

豊かな自然に囲まれ、ゆったりとした時間が流れる森町。豊かな地域資源を活用した、地元農家での農林業体験・農村生活体験、「食」体験などができます。

【連絡先】森町体験の里「アクティの森」
 静岡県周智郡森町問詰1115-1
 TEL: 0538-85-0115

群馬県上野村

上野村長期宿泊体験協議会

上野村は、深い森林と穏やかな河川に恵まれた山村であり、体験学習に適したフィールドを形成しています。自然の姿をそのままに、特徴的なプログラムが実行可能です。

【連絡先】株式会社上野振興公社
 群馬県多野郡上野村大字川和665
 TEL: 0274-59-2111

岩手県久慈市

ふるさと体験学習協議会

自然豊かな山々に囲まれた美しい農山村。白樺林と豊かなブナ林、自然放牧の短角牛、豊かな伝統食文化、炭焼きなどが特徴。独自の山村文化体験、農林業体験、自然ありのままに味わうシャワーランニングなど地域資源を活かした体験プランを提供します。

【連絡先】ふるさと体験学習協議会事務局
 岩手県久慈市川崎町1-1
 TEL: 0194-52-2168

岩手県田野畑村

体験村・たのはた教育旅行受入協議会

地元漁師ガイドによるサップ船を使ったエコツアーや北山崎の断崖と海岸線を歩くトレッキングツアーなどの「地域の営みと環境」に目を向けた体験プログラムを通して、都市と海の交流人口の拡大を図っています。

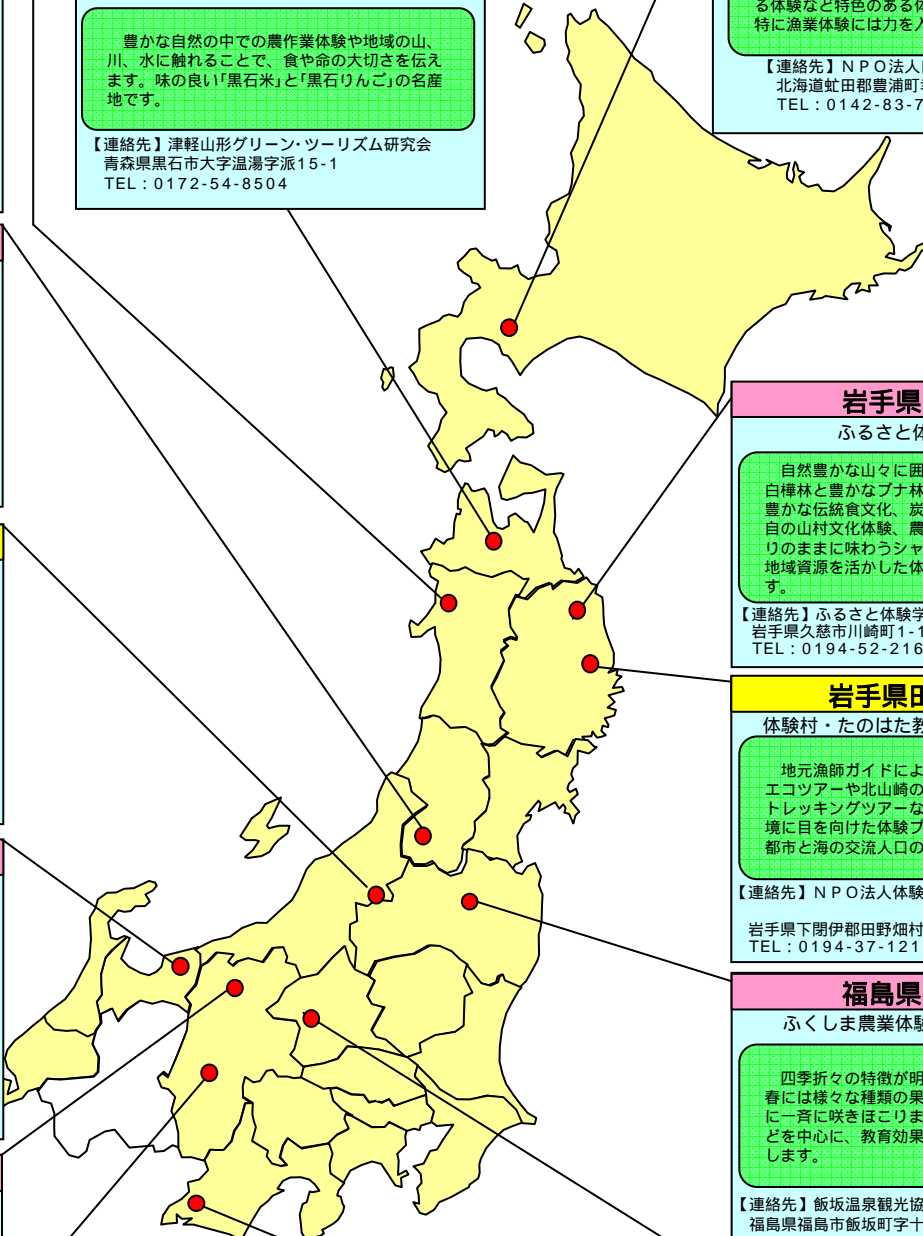
【連絡先】NPO法人体験村・たのはたネットワーク
 岩手県下閉伊郡田野畑村北山129-10
 TEL: 0194-37-1211

福島県福島市

ふくしま農業体験交流推進協議会

四季折々の特徴が明確な自然豊かな地域。春には様々な種類の果樹の花が果樹園一体に一斉に咲きほこります。果樹農業体験などを中心に、教育効果の高いプランを提供します。

【連絡先】飯坂温泉観光協会
 福島県福島市飯坂町字十綱町3
 TEL: 024-542-4241



東海～九州ブロック

佐賀県唐津市・玄海町

唐津・玄海体験型旅行受入推進協議会

体験型旅行の受入を促進することで域内産業の活性化、交流人口の増大を図るため設立。第3種旅行業を登録済みです。唐津・玄海が持つ海、山、川などの豊富な自然や、古から伝わる大陸文化、町人文化など宿泊体験を通してまるごと感じて下さい。

【連絡先】社団法人唐津観光協会
佐賀県唐津市平野町1611-1
TEL: 0955-74-3611

佐賀県伊万里市

伊万里グリーン・ツーリズム推進協議会

地域や個人でグリーン・ツーリズムに意欲的に取り組んでいる団体の窓口を一本化して発足。海あり、山あり豊かな自然や文化の体験を通じて、子供たちに感動を届けます。

【連絡先】伊万里グリーン・ツーリズム推進協議会
佐賀県伊万里市立花町1355-1
TEL: 0955-23-2557

島根県邑南町・美郷町・川本町

邑智郡田舎体験交流協議会

「しまね田舎ツーリズム」の推進により、各地域で様々な形態でのグリーンツーリズムの取組が広がっています。農業体験、農家体験、郷土料理づくり、里山散策体験、ふるさと体験（神楽など）など幅広いメニューを揃えています。

【連絡先】邑南町定住企画課
島根県邑智郡邑南町矢上6000
TEL: 0855-95-2565

鳥取県鳥取市

五しの里さじ子ども体験協議会

人とのふれあいの中から都会と田舎の良いところをそれぞれに感じていただきます。「五しの里」（「梨」なし「和紙」わし「話」はなし「石」いし「星」ほし）に代表される地域資源を中心とした体験メニューを整備しています。

【連絡先】樹さじ式拾巻
鳥取県鳥取市佐治町加瀬木2519-3
TEL: 0858-88-0177

滋賀県日野町

三方よし！近江日野田舎体験推進協議会

「売り手よし 買い手よし 世間よし」の三方よしの体験型観光を目指しています。農村生活体験など様々な体験プログラムを通じて、農村の暮らし、農業の今昔、人と自然のかかわり、食の安全と流通、自然の恵みなどを学びます。

【連絡先】日野町役場商観課
滋賀県蒲生郡日野町河原1-1
TEL: 0748-52-6562

三重県大台町

大台町地域づくり推進協議会

山村に残る暮らしの知恵や林業・農業の現状を学べる体験拠点として、多くの子もたちに学習の機会を提供したいと考えています。

【連絡先】NPO法人大杉谷自然学校
三重県多気郡大台町久豆199
TEL: 0598-78-8888

和歌山県日高川町

ゆめ倶楽部 2 1

「体験から交流へ、交流から定住へ」をテーマに事業を展開しています。豊かな資源（耕地、森林、日高川、溪谷、星空等）を存分に活用した「ロハスな体験」を満足いくまで体験できます。

【連絡先】ゆめ倶楽部 2 1
和歌山県日高郡日高川町大字高津718-3
TEL: 0738-54-0338

愛媛県西条市

西条市グリーン・ツーリズム推進協議会

地域資源の活用と農林水産業の活性化を目的にグリーン・ツーリズムを推進するために協議会を発足。「衣」・「食」・「住」に関する知識・体験を重視し、様々な体験活動を通じ、生活力を身につける機会を提供していきます。

【連絡先】西条市農業水産課
愛媛県西条市明屋敷164
TEL: 0897-56-5151

長崎県西海市

西海市ふるさと子ども夢学校受入協議会

農業、林業、漁業がバランス良く体験できる地域です。西海の風土に触れながら、ペロン体験をはじめ、季節での農業体験、漁業体験など用意しています。

【連絡先】西海市水産商観課
長崎県西海市大瀬戸町瀬戸榎浦郷2222
TEL: 0959-37-0071

愛媛県今治市・上島町

しまなみグリーン・ツーリズム推進協議会

しまなみの地域ならではの「島」と「海」を最大限に活用し、教育的効果のある体験プログラムを提供していきます。しまなみ地域を「交流の島」として位置付け、「第2のふるさと」となるよう受入を目指しています。

【連絡先】愛媛県東予地方局産業経済部今治支局
愛媛県今治市伯方町木浦4637-3
TEL: 0897-72-3343

宮崎県諸塚村

諸塚村観光協会

諸塚は、森と共生する文化と生活をまだ残しています。地域の人材や素材を子供たちが触れる機会をできるだけ多く提供します。10年以上の学校教育旅行の受入実績をもとに体制を立ち上げました。

【連絡先】諸塚村観光協会
宮崎県東臼杵郡諸塚村大字家代3068
TEL: 0982-65-0178

鹿児島県伊佐市

伊佐地域ふるさと夢学校協議会

共生・協働のむらづくりの拠点として設置されたコミュニティ協議会が中心となり活動しています。訪れる子どもたちが、農作業等の生産活動や、地域の文化、人々との交流など地域に根ざした独自の体験を提供できるよう努めます。

【連絡先】平出水コミュニティ協議会
鹿児島県伊佐市大口平出水1358
TEL: 0995-22-2549

熊本県阿蘇市

阿蘇子ども農山村交流プロジェクト
受入センター

阿蘇地域は広大であるため、地域をブロック化し、その中で農家民泊や体験等を組み合わせたモデルプランを提案します。阿蘇の特性をいかした「あか牛」ふれあい体験・酪農体験・源流散策体験など特徴的なものが揃っています。

【連絡先】(財)阿蘇グリーンストック
熊本県阿蘇市石1537
TEL: 0967-35-2488



農村振興局農村政策部都市農村交流課

担当：グリーン・ツーリズム班：03-3502-0030（ダイヤルイン）

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/kodomo/index.html#model_sentei

事務局からのお知らせ

皆様からの情報提供をお待ちしております！

「交流情報誌 季刊 新往来」は皆様からお寄せいただいた情報で構成されています。地域の自慢やイベントの案内など、全国に向けて発信したい情報がありましたら、ぜひご連絡下さい。

次号（第34号）の発行は、平成21年9月中旬を予定しておりますので、記入様式に必要事項をご記入の上、7月下旬までに各都道府県又は下記の編集・発行元までお送り下さい。記事に関連する写真・イラストがありましたら併せてお寄せ下さい。記入様式をご要望の場合は、お手数ですが下記の編集・発行元までご連絡下さい。

皆様からお寄せいただいた情報についてはできる限り掲載するよう努めておりますが、誌面スペースの関係上掲載できない場合もありますので、あらかじめご了承下さい。

編集後記

「日本の景観とまちづくりを考える全国大会」が開催されました

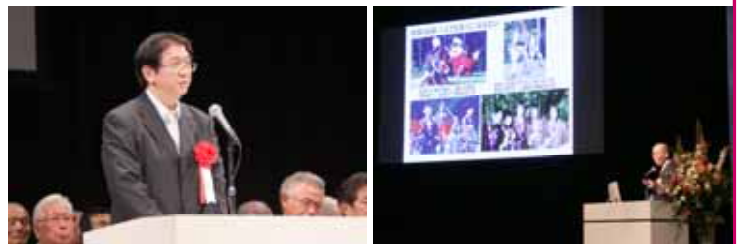
6月1日（月）、ニッショーホール（日本消防会館：港区虎ノ門）において、「日本の景観を良くする国民運動推進会議（会長：桜井正光）」主催による全国大会が、農林水産省、国土交通省、環境省の特別協力のもと、開催されました。

今年度からは、昨年6月に開催していた「日本の景観を良くする国民運動推進会議全国大会」と「まちづくり月間」中央行事とあわせて開催されたものです。

当日は、景観形成に関する行政者、企業担当者、NPO等全国から約750人が参加し、農林水産省からは、吉村農村振興局長が来賓として挨拶するとともに、第4回「美の里（びのさと）づくりコンクール」において農林水産大臣賞を受賞した岡山県美咲町の「境地区農業生産者組合」代表者の石坂徹泰氏から事例発表がありました。

美しい景観は地域の貴重な財産です。

まずは、皆さん一人一人が、自分の住んでいる地域を理解し、住みよい環境を整えていくことが、景観形成への取組につながっていくのではないのでしょうか。



冒頭挨拶される吉村農村振興局長

「境地区農業生産者組合」 石坂徹泰氏

特集記事募集

次号特集では、「農林水産物直売所を核とした取組」について募集します！
みなさまからの情報お待ちしております。



編集・発行

農林水産省 農村振興局 農村政策部 農村計画課 農村政策班

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

TEL:03-3502-6001(ダイヤルイン)

FAX:03-3501-9580

- 農林水産省のホームページでは、季刊「新往来」や都市と農山漁村の共生・対流など、様々な情報を掲載しております。ぜひご覧下さい。

農林水産省（<http://www.maff.go.jp>） 農村振興 都市と農山漁村の共生・対流（季刊 新往来）
（<http://www.maff.go.jp/nouson/seisaku/sinourai/index.htm>）